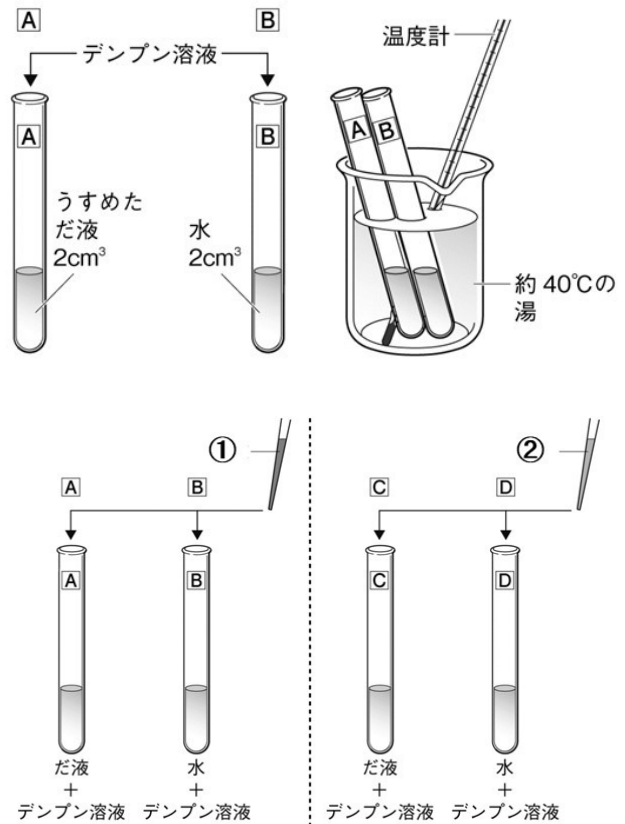


第2分野 1-2 唾液のはたらき

だ液のはたらきを調べるために以下の実験を行った。  
あとの問いに答えなさい。

【実験】

1. デンプン溶液を2つの試験管A・Bに分け、Aにはうすめただ液、Bには水を加える。その後、40℃の湯に5分間つける。
2. 試験管A・Bの溶液の半分をそれぞれ別の試験管C・Dに分ける。試験管A・Bにはデンプンの有無を調べるため(①)を加えて反応を確認した。試験管C・Dには糖の有無を調べるため(②)を加え試験管ごと(③)した後、反応を確認した。



- (1) 【実験】の( )にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 試験管A～Dの結果について、それぞれの溶液は何色になったか。答えなさい。ただし、色が変化しなかった場合は、「変化なし」と答えなさい。
- (3) 次の文はこの実験についてまとめたものである。文中の( )にあてはまる語句を答えなさい。

試験管A～Dの結果を比べると、だ液のはたらきによって(①)が(②)に分解されたことがわかる。だ液のはたらきのように、食物を細かく分解するはたらきを(③)という。

- (4) この実験を40℃の湯のかわりに0℃の氷水を使うと、実験の結果はどのようになるか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

ア だ液のはたらきが強くなる。

イ だ液のはたらきが弱くなる。

ウ だ液のはたらきは変わらない。

(1)	①	②
	③	
(2)	A :	B :
	C :	D :
(3)	①	②
	③	
(4)		